

B letter.

Bletter.とは

月に一度のバッグのお届けと一緒に送る月刊「Bletter」。私たちのバッグは編み物・縫い物・仕上げ・梱包や発送に至るまですべて手作業です。受注生産制にこだわり、効率や生産性よりも“無駄を生まない仕組み”を大切に「ものづくり」に携わっています。そんな私たちのことを、もっと知っていただきたい。“小さな幸せ”“ちょっとしたワクワク”を皆様と共有するために「Bletter」が生まれました。

今月のもの



ビヨンドザリーフのものづくり~その2~

ビヨンドザリーフのバッグが誕生するとき

シーズンごとに、時には月ごとに、わたしたちを楽しませてくれる魅力あふれる新作商品たち。ものづくりに欠かせないデザインと、それに次ぐサンプル制作など、一番最初の過程を担う「新作デザイン会議」の一部をご紹介します！！

デザインを考える上で大切にしていること:

デザイナー: 楠 佳英

バッグをデザインする時、まずはお客様のニーズ(どんなバッグを求めているか)に集中します。自分と同じ女性のお客様が好むサイズ感、収納性、機能性などの要素を踏まえながらデザインし、それを手編み・手縫いでチャレンジする。加えて、パッと見た時には手編みと気づかない意外性をデザインので表現できれば、ビヨンドのオリジナリティとして既存には無い魅力を生み出せると考えています。



デザインできる時間は幸せ。一番好きな仕事もこれですね。

ものづくりは楽しいですね。まだトライしてないことだらけで、無限の可能性がありすぎるから。

働いているみんなそれぞれキラキラが濃くておもしろいです(笑)

デザイン会議が一番たのしい(笑)



好きなバッグ、これから生み出すデザインを思い浮かべるのはどんな時?

お風呂に入っているとき。デザインする時は、別の人間になるようなイメージで仕事時間とは全く異なる。歩いている時、血液がめぐっている時、トレーニング中など瞑想に近い状態のとき。(楠)

サンプル制作担当: 中島夏樹

デザイナーのイメージを何とかカタチにしようと今はまだ必死です(笑) 商品と同じくサンプルも丁寧に編むことを心がけつつ、なるべくシンプルな編み方で仕上げられるよう考えます。ビヨンド作品はキットの支持も高いので「自分で作れる」喜びもお届けしたいですね。

楽しと思う瞬間は?

つくりはじめたときの感覚、いいものができる予感、よくなるかもしれない期待がおもしろい。(安部)



制作技術・編み図担当:

安部美奈子

デザイン画をもとにまずは編み始めますが、資材や編み方の選択もデザイナーと打ち合わせつつ、デザイン画に忠実に立体を表現するには、作品の雰囲気や左右するゲージが重要です。長年デザイナーと一緒に仕事を積み重ねた上での勘が大切です。また、作品ごとの技術をいかに分かりやすく次の工程担当へ渡すか、明瞭な表現や円滑な方法を目指して工夫しています。

今月のひと 私のお気に入りお仕事アイテム ビヨンドザリーフで働くひとたちに

やっぱりコレよね というお気に入りの「お仕事“推し”アイテム」を聞いてみました! 自分なりのちょっとしたこだわりってありますよね。みなさんの大切にしているアイテムも教えてくださいね♪



縫い手: 清水陽子

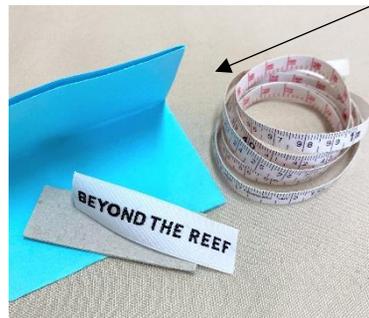
「外出先でビヨンドのバッグを持っている方をお見掛けすると、つい立ち止まってしまうんです」と笑うのは縫い手の清水陽子さん。私が仕上げたバッグだと嬉しいなと妄想がふくらむそう。「お出掛け中にガン見してくる変なおバサンがいたら私かもしれません(笑)。お許しくださいね。」制作中は、バッグにも「よしよし」「いい感じ」と声かけを惜しまない3人娘のお母さんです。

大切にしていること

- ・一针一工程を丁寧に
- ・仕上がりのバランス
- ・声かけ(子育て感覚)
- ・深呼吸
- ・脇ストレッチ、肩甲骨回し

お客様へ

大切に育て作り上げたバッグは愛おしいほどです。羨望の眼差しを浴びつつ、たくさんお出掛けにお連れ下さい!



おみずおみずで美しく仕上げるための工夫がたくさん!!

どんな仕上げにも対応できる職人道具。



ニールズヤードのマッサージアイテム。「これで」頭のこりをほぐします